



先輩に続け！野間中生！

テレビやネットのニュースで、「経団連会長」という言葉を耳にしたことがないですか。6月3日に、野間中学校出身で、東レ株式会社取締役会長の榊原定征(さだゆき)さんが、この経団連会長になりました。テレビのニュースや、新聞でも取り上げられ、目にした人も多いと思います。

経団連とは、企業の社長や経営者などの経済界の日本最大の団体です。その会長とえば、政治の世界で言えば総理大臣と同じ、経済の世界での日本のトップと思ってもらえると分かりやすいかもしれません。



校長 寺田 眞一

出身地の美浜町でも、会長になることをお祝いして、役場と、奥田小学校、野間中学校にお祝いの大きなたれ幕が掛けられました。また、町内の道路にのぼり旗が立てられました。

榊原定征さんは、奥田小学校、野間中学校を卒業し、半田高校、名古屋大学、そして大学院と進んだあと、東レ株式会社に入社し、2002年社長になり、今は、取締役会長となっています。

「ファッションから宇宙開発まで新素材で明日を創る東レ」というテレビCMを、聞いたことがありませんか。また、東レは、90パーセント以上を炭素でつくる繊維、炭素繊維の研究で知られ、炭素繊維で作る新型航空機ボーイング787の製造に関わっています。炭素繊維は、「軽くて強い」繊維で、鉄と比べると4分の1の重さで、10倍の強度があるそうです。

榊原さんは、君たち後輩に向けて、「夢や希望をもちなさい。この知多半島は、世界で活躍した多くの偉人が巣立った地です。そのことを誇りに、世界を目指して高い目標を掲げてほしい。」と語っています。

地域で、日本で、世界で活躍している多くの先輩たちを誇りに、皆さんも大きな夢を、目標をもってみてはどうでしょうか。

全校集会 校長講話より

経団連会長に野間中出身の榊原定征さんが就任



6月3日、野間中出身の榊原定征さんが、経団連の会長に就任されました。その功績をお祝いし、野間中学校にも懸垂幕やのぼり旗が掲げられました。



野間中の校舎に大きく掲げられた経団連会長就任を御祝いする懸垂幕とフェンスに掲げられたのぼり旗

経団連とは？

一般社団法人日本経済団体連合会(にっぽんけいざいだんたいれんごうかい)を略称「経団連」と呼び、日本の東証第一の上場企業を中心に構成される団体をいう。日本商工会議所、公益社団法人経済同友会と並ぶ「経済三団体」の一つである。以前は経済産業省所管の社団法人であったが、公益法人制度改革に伴い一般社団法人へ移行した。「企業の価値創造力強化、日本と世界の経済の発展の促進」を目的としている。経営者の意見の取りまとめ、政治・行政・労働組合・市民などとの対話、会員企業への憲章遵守の働きかけ、各国政府・経済団体や国機関との対話をしている。経団連会長は、「財界総理」と呼ばれている。

表彰の記録 (敬称略)



第49回前田杯争奪知多地方中学校卓球大会
女子団体 第3位

森下真衣、石井利佳、岩川祐奈、夏目柚奈、田口絢捺、牧之瀬佳南、井田乃愛、千賀百花



編集部より 「野間中だより」をご愛読ありがとうございます。「野間中だより」に関するご感想やご意見がございましたら、編集部までお寄せください。

野間中だより編集部 nomajh_dayori@yahoo.co.jp

2年生 郡上八幡研修

宿泊をともなう学年行事最終バッテリーとして、6月19日(木)～21日(土)野間中2年生が「Happiness!!」をスローガンとして、岐阜県郡上郡八幡町の郡上八幡自然園での2泊3日の研修を行いました。梅雨時で天候が不安でしたが、幸い天気の崩れもなく、また、生徒のすばらしい活躍もあり、予定したプログラムをすべて実施することができました。親元を離れての2泊3日、仲間と協力し合い、楽しい郡上八幡研修ができました。



協力してカレーづくり！おいしくできました！

郡上八幡踊り

2年生では今回の郡上八幡研修において、「決まりや時間を守る」「自分勝手な行動で他人に迷惑をかけない」「男女で協力し、自分の仕事に責任をもつ」「積極的に研修に参加する」「自然や公共物を大切にする」などを重点ポイントとして4月から取り組んできました。今後も、この重点ポイントが学校生活で生きるよう、続けて心がけさせたいと思います。陰で支えていただきました保護者のみなさん、ありがとうございました。職員一同

1年生 総合的な学習の時間 「ウミガメ講座」

6月12日(木)1年生の総合的な学習において、南知多ビーチランドの飼育員、伊藤幸太郎さんを講師に招き、ウミガメについての講演をしていただきました。



南知多ビーチランドの伊藤さん

伊藤さんは、ウミガメの種類や性質、水族館の仕事についてまで、スライド映像をまじえ詳しく説明されました。また、生徒からの質問にも答えていただきました。講演後、伊藤さんは「毎年5月に野間中のみなさんが海岸の清掃をしてくれてとても感謝をしています。ウミガメは砂浜をもとめ回遊してきます。その砂浜に障害物があると産卵に支障をきたす可能性があります。今回の講演を通じて、いつまでもウミガメが安心して産卵できるようきれいな海岸にしようとする気持ちが高まってくれればと思います。」とおっしゃっていました。

日本の海岸でしか産卵をしないウミガメが毎年来てくれるきれいな海岸を保ちたいと思います。

プールでの水泳の授業が始まりました。

6月10日(火)プール掃除を行いました。この日体育の授業で分担して掃除を行いました。自分たちが使うプールを一生懸命掃除しました。12日にはきれいな水が張られ、プールでの体育授業の準備ができました。6月16日(月)からプールでの水泳授業が始まり、子どもたちの力強く泳ぐ音が聞こえるようになりました。



←へどろがたまった
プールを一生懸命掃除
しました。

きれいになったプール→



編集部より 訂正とお詫び

野間中だより第190号にて、今後の予定を掲載しました。その際7月の個人懇談会が7月9(水)～11日(金)と掲載しましたが正しくは7月10(木)・11(金)・14日(月)の3日間です。訂正してお詫びいたします。